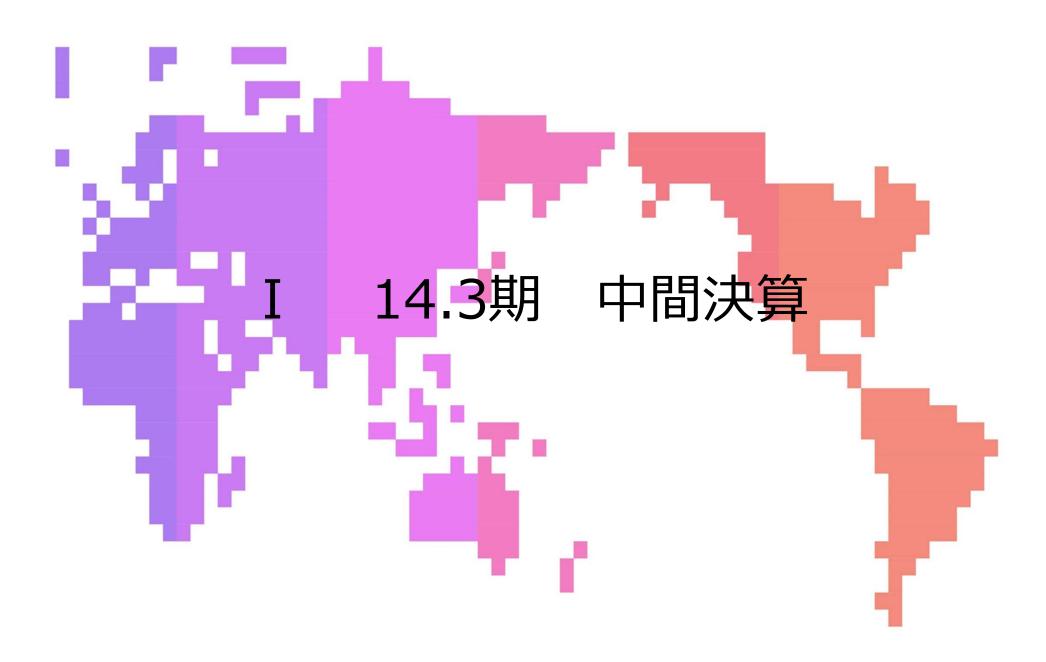
か大平洋金属株式会社



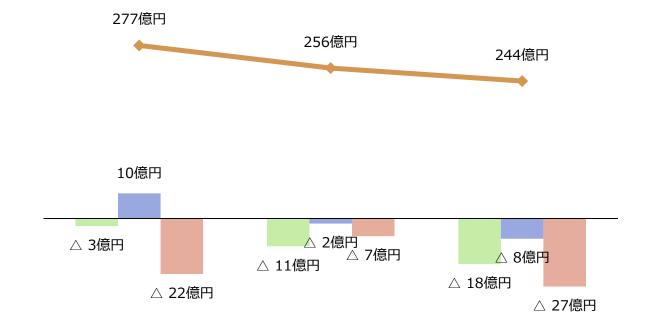
<u>もくじ</u>

I	14.3期 中間決算1. 概要2. ニッケル事業3. 連結経常損益の分析〔12.9実績対13.9実績〕	3
п	14.3期 通期見通し1. 概要2. ニッケル事業見通し3. 国別販売実績見通し〔13.3実績対14.3予想(新)〕4. 連結経常損益の分析〔13.3実績対14.3予想(新)〕	7 8 9
Ш	今後のニッケル需給の見通しについて 1. LMEニッケル価格(CASH)とLMEニッケル在庫数量推移 2. 世界のステンレス生産とニッケル需給 3. 地域別ステンレス・ニッケル需給見通し	12 13 14
IV	経営課題への取り組み 1. 投資計画(単年) 2. ニッケル鉱石調達の課題と安定調達策 3. ウェダベイニッケルプロジェクトの進捗	16 17 19



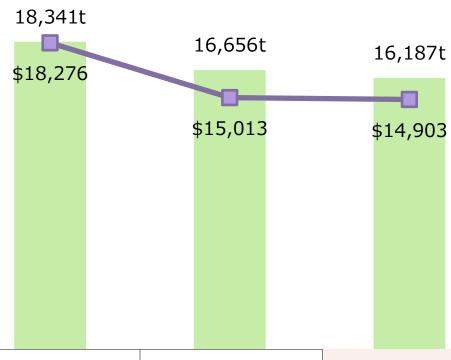
14.3期 中間決算

1.概要



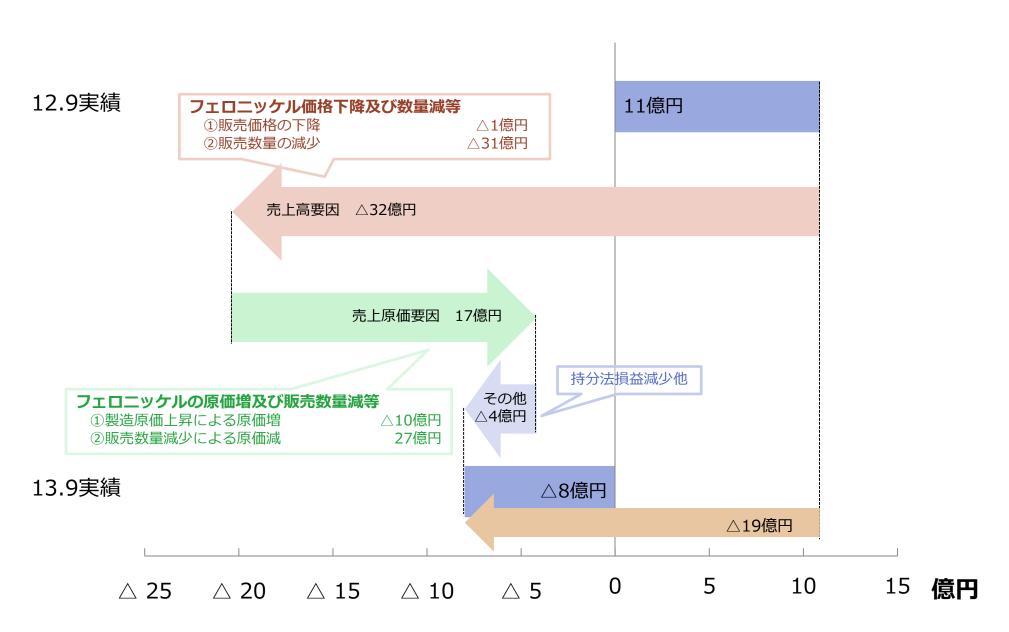
単位	12.9実績		13.9予想(8/6発表)		13.9	実績	対前年同期 比	対8/6 発表予想比
百万円	金額	利益率	金額	利益率	金額	利益率	(%)	先及了恶比 (%)
売上高	27,784	_	25,640	_	24,427	_	△12.1	△4.73
営業利益	△312	△1.1	△1,123	△4.38	△1,831	△7.5		_
経常利益	1,088	3.9	△237	△0.92	△800	△3.3		_
当期純利益	△2,299	△8.3	△728	△2.84	△2,720	△11.1		_
(投資額)	839			_	854	<u> </u>	1.8	_
(減価償却費)	3,469	_	_	_	3,588	_	3.4	_

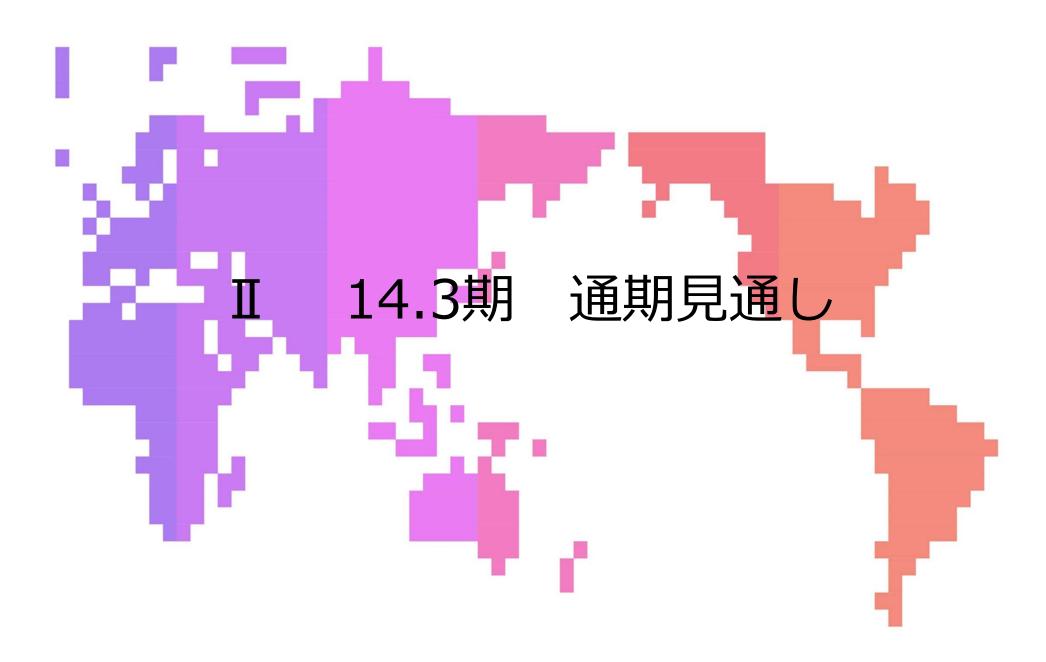
2. ニッケル事業



	12.9実績	13.9予想 (8/6発表)	13.9実績	対前年同期 比 (%)	対8/6発表 予想比(%)
生産数量(Ni ^ト >)	18,577	_	19,750	6.3	_
販売数量(Ni ^ト >)	18,341	16,656	16,187	△11.7	△2.8
適用LME(\$/トン)	18,276	15,013	14,903	△18.5	△0.7
【適用LME(\$/lb)】	[8.29]	[6.81]	[6.76]	△10.5	△0.7
適用為替(¥/\$)	79.13	98.21	97.64	23.4	△0.6

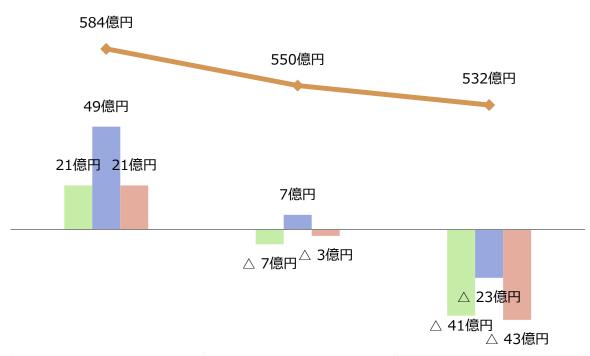
3. 連結経常損益の分析〔12.9実績対13.9実績〕





14.3期 通期見通し

1.概要



	単位	13.3実績		14.3予想	(8/6発表)	14.3予想	想(新)	対前期比	対8/6 発表予想比
	百万円	金額	利益率	金額	利益率	金額	利益率	(%)	(%)
	売上高	58,489	_	55,015	_	53,214	_	△9.0	△3.3
	営業利益	2,168	3.7	△755	△1.4	△4,121	△7.7	_	_
	経常利益	4,921	8.4	776	1.4	△2,310	△4.3		_
	当期純利益	2,126	3.6	△364	△0.7	△4,372	△8.2		_
	(投資額)	3,568			_	3,514	_	△1.5	_
-	(減価償却費)	6,981	_	_	_	7,242	_	3.7	_

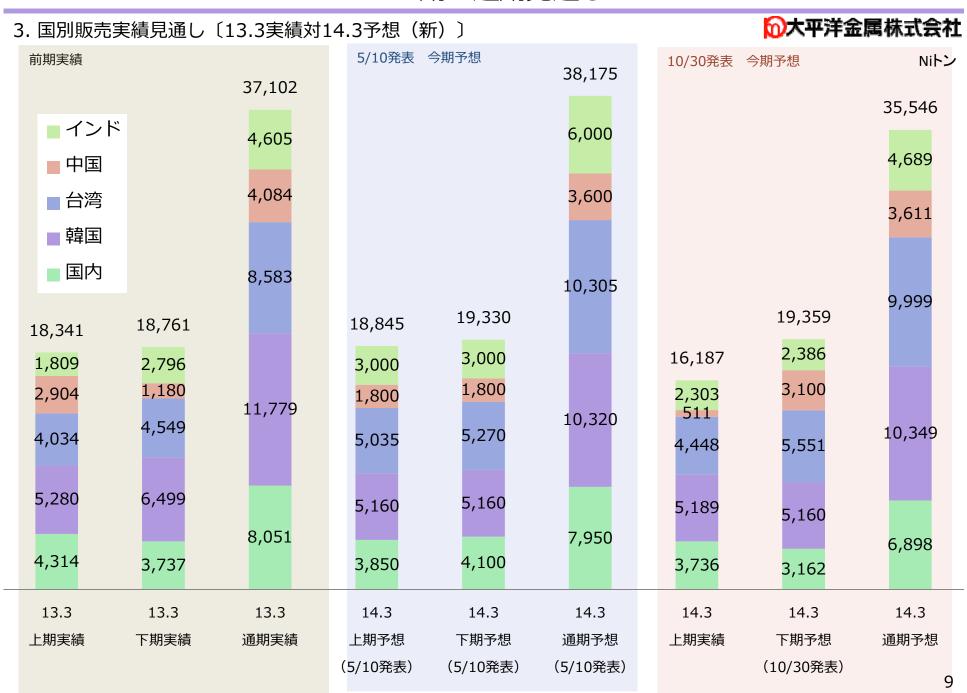
14.3期 通期見通し

2. ニッケル事業見通し

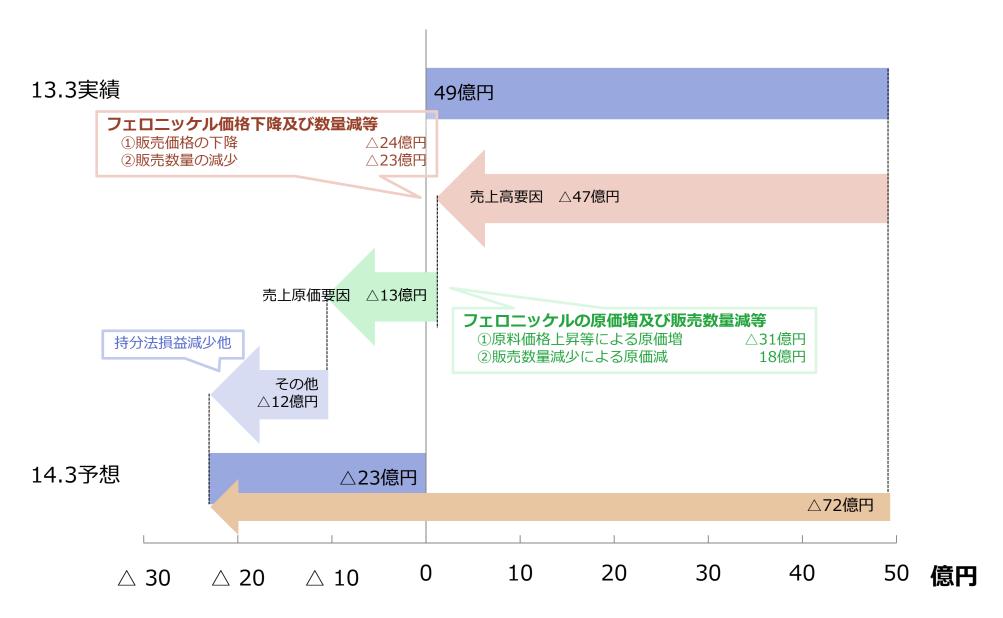


	13.3実績		14.3予想	1	4.3予想(新)	対前期比	対8/6発表		
	上期	下期	通期	(8/6発表)	上期	下期	通期	(%)	予想比(%)
生産数量(Ni ^ト >)	18,577	19,803	38,380		19,750	18,974	38,724	0.9	_
販売数量(Niト>)	18,341	18,761	37,102	34,010	16,187	19,359	35,546	△4.2	4.5
適用LME(\$/ト _{>})	18,276	18,056	18,166	15,653	14,903	14,661	14,771	△18.7	△5.6
【適用LME(\$/lb)】	[8.29]	[8.19]	[8.24]	[7.10]	[6.76]	[6.65]	[6.70]	△10.7	△3.0
	79.13	84.82	82.01	98.80	97.64	97.40	97.51	18.9	△1.3

14.3期 通期見通し



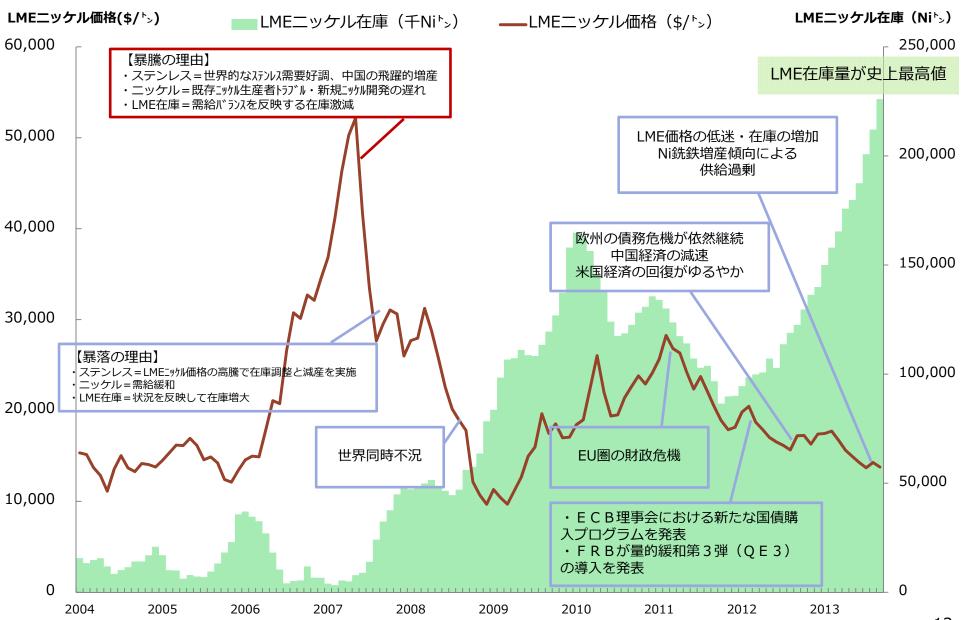
4. 連結経常損益の分析〔13.3実績対14.3予想(新)〕



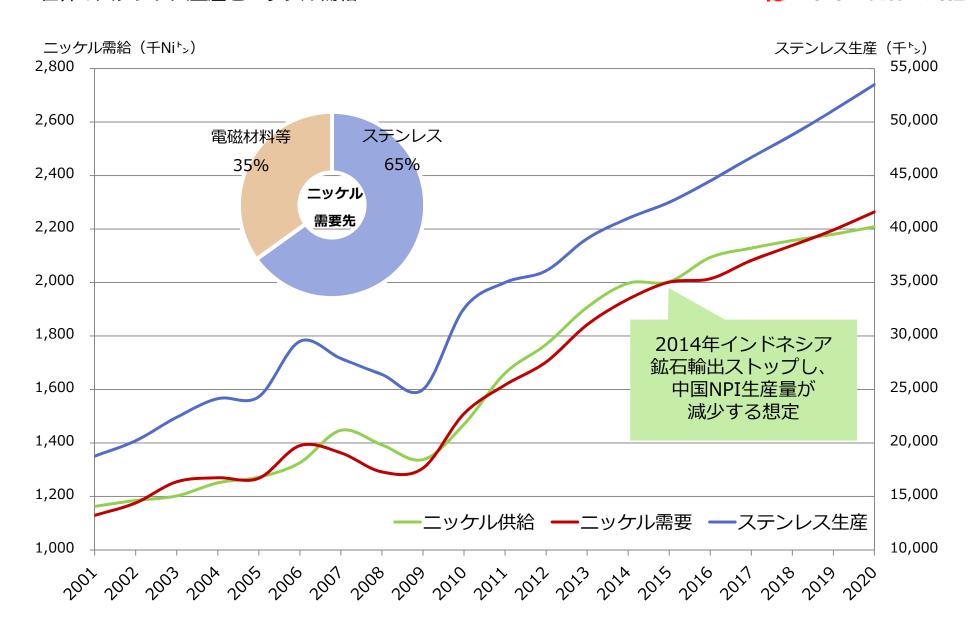
か大平洋金属株式会社



1. LMEニッケル価格(CASH)とLMEニッケル在庫数量推移(2004年~2013年)

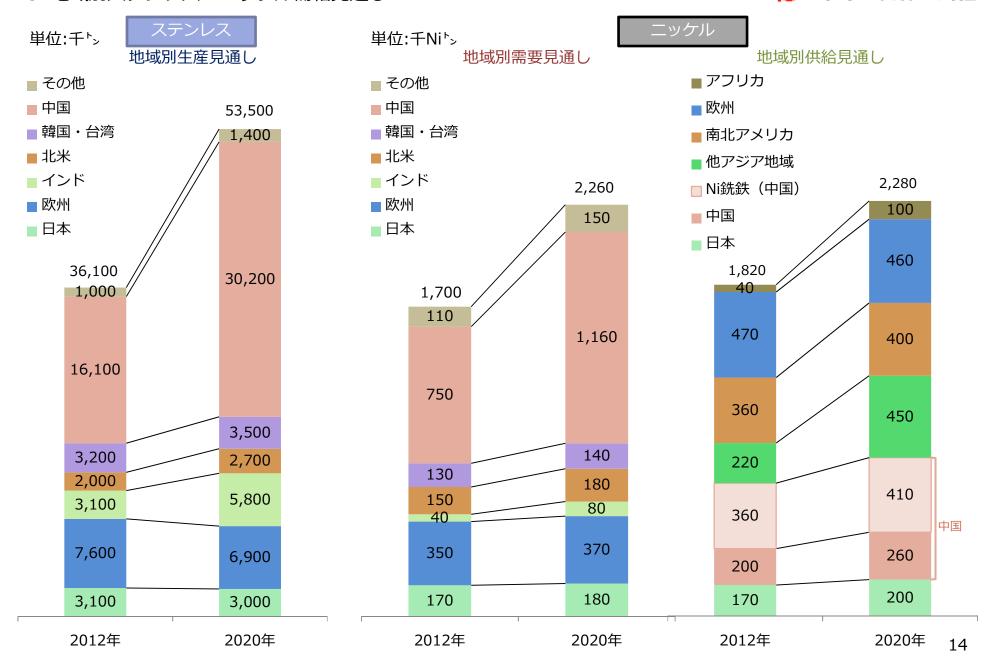


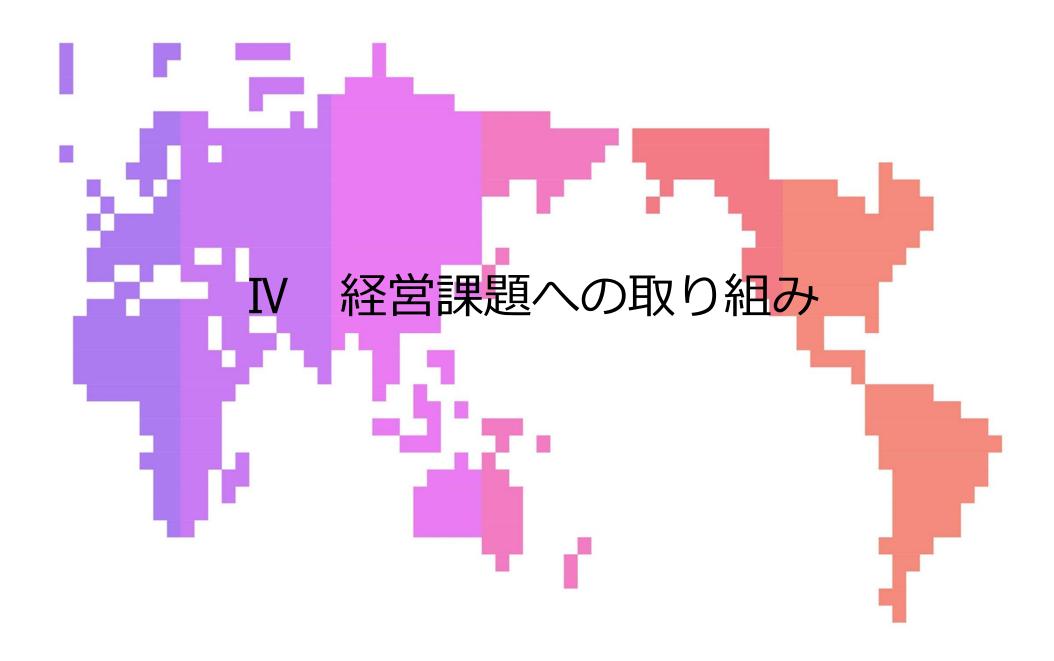
2. 世界のステンレス生産とニッケル需給

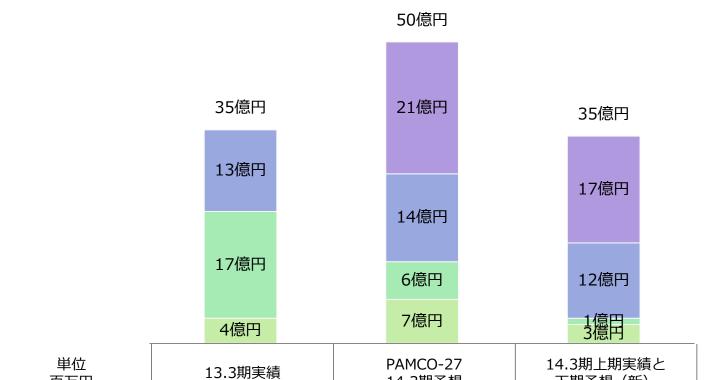


3. 地域別ステンレス・ニッケル需給見通し

★平洋金属株式会社







単位 百万円	13.3期実績	PAMCO-27 14.3期予想	14.3期上期実績と 下期予想(新)	PAMCO-27と 新規予想の差異
資源調達	50	2,140	1,764	△376
維持更新投資	1,307	1,491	1,212	△279
環境対策	1,714	616	164	△451
労働安全衛生	497	771	373	△397
合計(工事ベース)	3,568	5,018	3,514	△1,504
減価償却費	6,981	7,483	7,242	△241

2-1. ニッケル鉱石調達の課題と安定調達策

○大平洋金属株式会社

課題

①インドネシアにおける新鉱業法(概要)

2009年1月に交付。「2014年1月以降、加工されていない天然の鉱石の輸出を禁止する」というもの。

②低下傾向の品位

世界的に進行。各ソースの特性を考慮し、調整 剤等の使用も含め、低品位化への対応をしている。また、湿式製錬技術の確立が必要とされる。

鉱石輸入先別の状況と対策

●インドネシア

- ・2014年1月から鉱石輸出禁止の予定
- ・現在当社は鉱石全量の約39%をインドネシアからの輸入に頼る(13.3期実績)
- ・新鉱業法が完全施行されても代替先は確保済み

●フィリピン

- ・持分法適用会社であるリオチバ(36%)、タガニート(33.5%)が中心
- ・新規鉱山開発も続けている 資金面で協力
- ・2014年1月以降、鉱石輸入量が増加する予定

●ニューカレドニア

- ・SMGM社との新鉱山開発を継続。積極的な 支援継続
- ・新たな長期契約などにより、安定調達を図る
- ・2014年1月以降は鉱石輸入量が増加する予定

上記以外の地域からの鉱石ソースも開拓中

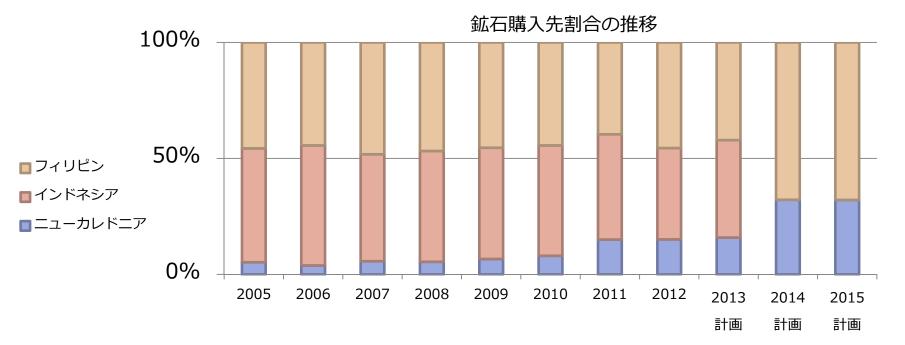
経営課題への取り組み

2-2. ニッケル鉱石調達の課題と安定調達策

○大平洋金属株式会社

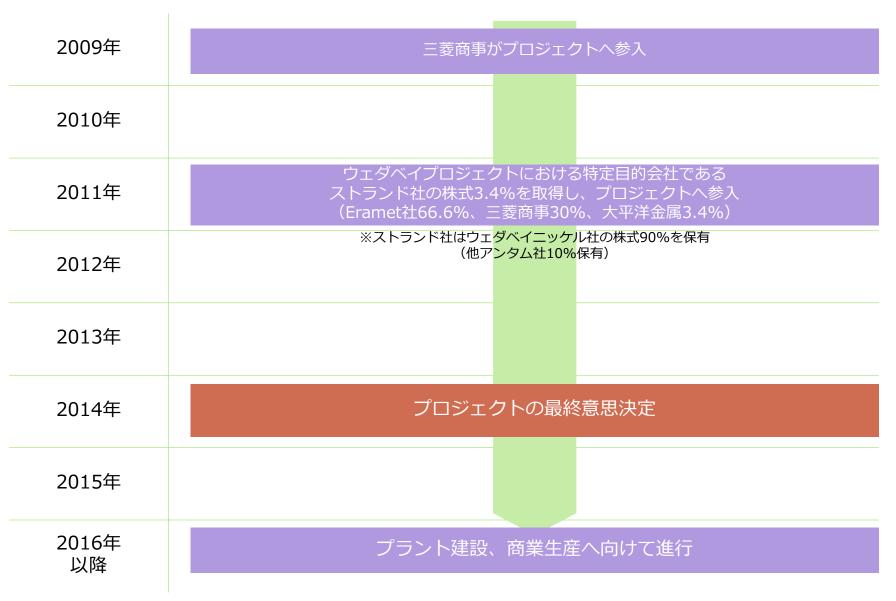
長期購入契約締結 (随時更新)

購入先	09年 3月期	10年 3月期	11年 3月期	12年 3月期	13年 3月期	14年 3月期	15年 3月期	16年 3月期	17年 3月期
<フィリピン> リオ・チバ・ニッケル社 出資			11	 年1月〜15年1 	 2月(5年間) 			$\rightarrow \Sigma$	
<フィリピン> タガニート社 出資			11	年1月~15年1	2月(5年間)			$\rightarrow \Sigma$	
<フィリピン> カグジャナオ社			11	 年1月~15年1 	2月(5年間) I				
<インドネシア> アンタム社	07年6月~14年5月(7年間) 14年1月 インドネシアの新針							14年1月〜 アの新鉱業法店	 他行予定
<ニューカレドニア> モンタニア社	06年4月~1	6年3月(10年)	間)						



3.ウェダベイニッケルプロジェクトの進捗

★平洋金属株式会社





一大平洋金属株式会社

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。 また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手された情報に基づくものであり、今後、発生する状況の変化により実際と異なる結果となることがあります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいます様お願いいたします。

本資料を利用した結果として生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関する著作権、商標権その他すべての知的財産権は、当社に帰属します